

設立趣旨書

1 趣 旨

20世紀社会は、科学技術の大きな発展により、地球環境が開発され、利便・快適・豊かさを享受してきました。その結果、われわれは地球の資源枯渇の問題や環境悪化にともなう人類存続の危機を21世紀へ持ち込むことになってしまいました。資源の消費や環境悪化が現在のまま続けば、100年以内に地球の成長は限界に達すると科学的にも示されています。今日の社会問題は、現代人のガン、高血圧、糖尿病、アレルギー性疾患といった生活習慣病や、精神障害などあらゆる病気をも引き起こしてきました。

そこで私たちは日本プライマリーケア推進協会を設立し、プライマリーケアすなわち基本を見直し、考えるという立場から予防医学を推進し、それを取りまく食生活から環境までも改善していきたいと考えています。きたるべき21世紀に向かって地球環境とその社会をより望ましい形で次の世代に引き継いでいくためにも、あらゆる分野が連帯して対処することが急務です。なお、社会のあらゆる側面に関わる実践的事業を推進するためには、市民・事業者・学者など、あらゆる主体が手を取り合い、非営利の精神で集結することが不可欠であり、その観点から特定非営利活動法人の設立が急務であると考えています。

私たちは、あらゆる社会問題を総合的・継続的に根本から見直し、考え、それにもとづき根本的社会貢献となる事業を提案・サポートすることを通して21世紀の社会をトータルケアするため、ここに「特定非営利活動法人 日本プライマリーケア推進協会」の設立を強く望んでおります。

2 申請にいたるまでの経過

- 2000年4月 医療関係者を中心に予防医学の再認識の必要性を提唱する、特定非営利活動法人を念頭にした任意団体「日本プライマリーケア推進協会」が設立される。（市民無料医療相談の開始）
- 2001年3月 医療関係者と市民との予防医学研修会を開始（米国ハワイ州より表彰）
- 2002年3月 環境保護活動として米国ハワイ州のNPO活動に現地で協力
- 2004年4月 多くの市民に役立つ事業を展開し、社会的責任を果たすべく、特定非営利活動法人の設立に向け、準備会が発足し、設立総会の準備に入る。
- 2004年7月 地域住民参加による自然農法・環境保護体験準備会発足

平成16年10月9日

特定非営利活動法人 日本プライマリーケア推進協会

設立代表者 住所または居所 東京都港区港南2丁目15番1号

品川インターシティA棟28階

氏名

井領 英雄